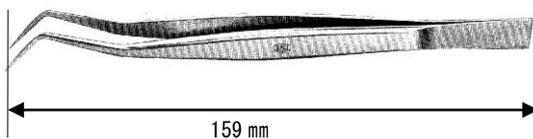


器36 医療用ピンセット  
一般医療機器 歯科治療用ピンセット JMDN 31814000

## 18-8 鋼 コーク型ピンセット

### 【形状・構造及び原理】



交差：±10 mm  
材料：ステンレス  
原理：手動式

### 【使用目的、効能又は効果】

2つの先細のバネ性先端部をもつ歯科手用器具をいう。この先端部を近接させて（閉じて）、口腔内に内に適用する創傷被覆・保護材を把持する。

### 【品目仕様等】

外観に目立った傷及び損傷が無いこと、及び稼働部が正常に作動すること。

### 【操作方法又は使用方法等】

術者はこの先端部を近接させて（閉じて）、口腔内に内に適用する創傷被覆・保護材を把持する。

### 【使用上の注意】

- 1) 使用前の注意：使用前に必ず洗浄・滅菌（保守点検に係わる事項参照）すること。
- 2) 素材はステンレス鋼である。ステンレス鋼は鉄と比べてさびにくい金属であるが、使用方法、環境などによっては腐食することがあるので使用上の注意を守ること。
- 3) 取扱について：器具の寿命を著しく低下させるので粗雑な取扱はしないこと。
- 4) 家庭用洗剤の使用禁止：家庭用洗剤は金属を腐食させることがあるので、使用しないこと。洗浄には歯科器具用防錆洗浄剤を使用すること。
- 5) 機能水の使用禁止：超酸化水（超酸性水）等は、金属を腐食させることがあるので使用しないこと。
- 6) 加熱の禁止：本品は直接火にさらさないこと。加熱すると変形、変色、破損等の原因となる。
- 7) 洗浄、消毒、滅菌上の注意
  - ① 次の薬剤は金属腐食を起こす場合があるので、使用しないこと。次亜塩素酸ナトリウム、塩化ベンザルコニウム、塩化ベンゼトニウム、次亜塩素酸ナトリウムポピドノード、ホルマリン・フェノール、グルコル酸クロルヘキシジン。
  - ② 薬液消毒を行う時は、薬剤の添付文書又は取扱説明書に書かれた使用上の注意を守ること。薬剤の種類によっては、金属素材に悪影響を及ぼすことがある。
  - ③ 使用後は出来るだけ早く、精製水、防錆洗浄剤を用いて器具に付着した血液、体液、組織片を速やかに除去すること。
  - ④ 洗浄、消毒、滅菌にはできるだけ精製水を使用すること。水道水を使用すると塩素イオンの影響で器具が腐食することがある。
  - ⑤ 洗浄、消毒、滅菌の器具は水分を除去し充分乾燥させてから保管すること。水分が付着して長時間放置すると、サビやシミの原因となることがある。
  - ⑥ 加熱滅菌器（オートクレーブ滅菌器等）の乾燥温度（135℃以下）に注意すること。高温の乾燥は、器具が変質または変色することがある。乾燥時間は 115℃で 30 分、121℃で 20 分、126℃で 15 分以上行うこと。
  - ⑦ アルコール等の薬剤を使用した高圧滅菌は劣化の原因となるため使用しないこと。

- 8) クレンザー（磨き粉）、金属ウール、金属ブラシの使用禁止：錆の原因となるので、洗浄の際、磨き粉や金属ウールや金属ブラシは使用しないこと。

### 【貯蔵・保管方法】

- 1) 貯蔵、保管方法
  - ① 水のかからない場所に保管すること。
  - ② 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン成分が含んだ空気などによる悪影響が生ずる恐れが無い場所に保管すること。
  - ③ 学製品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
  - ④ 本品は、歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管管理すること。
- 2) 使用後の注意：使用後は、付着している、血液、組織片を除去し清掃すること。
- 2) 清掃に、磨き粉や金属ウールや金属ブラシは使用しないこと。

### 【保守・点検に係る事項】

- ① 使用前・使用後の点検：使用前・使用後に、破損、変形、ヒビ、キズ、変色、腐食、稼働日部の動きに異常がないか確認すること。これらがある場合は使用を中止すること。
- ② 長期の使用により金属疲労や磨耗等の劣化が生じるので、適宜交換すること。
- ③ 機器は次回の使用に支障が無いように、必ず清掃しておくこと。

### 【包装】

ポリ袋に1本入り包装

### 【製造販売業社及び製造業者の氏名、名称及び住所等】

製造販売業者名：東邦歯科産業株式会社

住所：〒336-0034

埼玉県さいたま市南区内容 2-10-2

電話番号：048(864)2715

FAX番号：048(866)6969

e-mail：[toho@it7.so-net.ne.jp](mailto:toho@it7.so-net.ne.jp)

許可番号：11B3X00060